

発行日 2010年2月15日

発行所 特定非営利活動法人いこま国際交流協会 発行者 田淵 五十生

TEL/FAX 0743-78-6491

E-Mail [info@ikoryu.net](mailto:info@ikoryu.net) ホームページ [www.ikoryu.net](http://www.ikoryu.net)



ハロハロ☆ikoryu13 ブラジルday

～知ってみよう・やってみよう・異文化～

ブラジル料理で楽しく交流!

多民族国家ブラジルは、食文化の宝庫です。世界各地のエスニック料理と、豊富なブラジル食材が合

わさり、多彩な食文化が魅力です。今回は、市内にお住まいの上坂イラシさんをゲストにお

迎えし、ブラジルの家庭料理を教

えていただきます。わが家の定番メニューにいかがですか?



★イラシさんおすすめの家庭料理3品

『アロス コン フェイジョン』

(ブラジルの代表的な豆ごはん)

『Coxinha』(コロッケ)

『Escondidinho Cremoso』(グラタン)

●とき 2010年3月7日(日曜日)

10:00~13:00 9:30から受付

●ところ 中央公民館 調理室(生駒駅北口)

●ゲスト 上坂 イラシさん

●持ち物: エプロン・ふきん・タオル

●参加費: 800円(材料費込み・幼児無料)

参加の申し込みは、ikoryu事務局まで準備の都合上、3月3日までにご連絡下さい。



ikoryu多文化共生教育推進事業

子ども中国語教室 無料体験会

ニイハオ! 你好!

子ども中国語教室では、3月に無料体験会を開きます。興味のある方は、お子様と一緒に、どうぞ参加して下さい。

◎対象=幼児と小学生(幼児は要保護者同伴)

◎とき=3月13日(土)・20日(土)

15:00~16:00

◎ところ=市民活動推進センターららポート研修室

(生駒市元町1-7-6 0743-75-6000)

◎内容=中国語の正しい発音を基本に、歌やゲーム、本などを通して楽しく学習します。

◎持ち物=えんぴつ・けしごむ

\*参加希望者は、3月10日(水)までに、ご連絡下さい。



市民活動推進事業

「らら♪まつり」にご参加を!

「生駒」を舞台に、福祉・環境・子育て・国際交流・文化など、さまざまな分野で活躍する団体が集まって、わいわい楽しく、活動の紹介をします。

ikoryuのブースもありますので、どうぞご参加下さい。【とき】2月27日(土) 11:00~15:00

民族衣装の紹介タイムは、12時からです。

外国人市民のみなさんが、民族衣装で登場  
します。どうぞ、お楽しみに！

【ところ】コミュニティセンター文化ホール  
(生駒セイセイビル内)

【内容】<全体プログラム>

- ・民族衣装や楽器の紹介
- ・音楽療法の紹介
- ・車椅子ダンス



<団体ブース>

- ・各団体が、活動の紹介や説明をします
- ・体験プログラム  
(例)竹工作・紙芝居・水質検査・エコ診断・  
多文化体験などなど

<提供プログラム>(有料)

- ・弁当・パウンドケーキ・クッキー・飲み物

【参加申込】不要(無料)

\*\*\*\*\*

## 活動報告 ハロハロ☆デティクラブ

\*\*\*\*\*

昨年6月からスタートした「デティクラブ」(全8回)は、  
「多様な母語・文化・背景を持つ  
子ども同士が集い、共に学び合  
える場を作りたい」という、外国人  
保護者の願いから始まった企画  
です。



2009年度のデティクラブは、

2月13日に成功裏に終えることができました。

毎回、10人～20人の子どもたちが集まり、保護者・ス  
タッフもあわせると、参加者の総数は194名になりました。

月に1度ではありましたが、活動を共にすることで、子  
ども同士のつながりは深まり、保護者相互のコミュニケー  
ションもスムーズに進み、毎回、いろいろな話で盛り上が  
っています。

あわせて、地域の子どもたちも参加することで、自然な  
形で多文化共生の場を提供することもできました。

外国人市民にお手伝いいただき、教材の開発など、  
多文化共生教育プログラムも充実してきました。

## 2010年度のデティクラブは、 5月からスタートする予定です。 どうぞお楽しみに！！

<第7回 活動紹介>

2010年1月9日(土)

参加者=子ども15人、

保護者・スタッフ13人

ルーツ=ブラジル、コリア、中国、

チェコ、日本

★「マルチナ先生の英語の歌あそび」

★「外国語かべかざりをつくろう」

英語の歌にあわせて、思いっきり

体を動かした後、いろんな国の

正月の話聞き、10カ国の

新年あいさつカードで、「かべか

ざり」を作りました。



\*\*\*\*\*

## お知らせ いこま国際交流サークル(仮称)

\*\*\*\*\*

いこま国際交流サークル(仮称)で活動しませんか?  
一緒にサークル活動を作りあげてゆく学生・青年スタッ  
フを募集しています。

第1回スタッフ(立上げ)会議を開きますので、興味あ  
る人は自由に参加して下さい。

\*対象 生駒市在住、通勤、通学の中学生以上の人

\*開催日時

3月28日(日) 10:00～15:00 くらい

\*会場

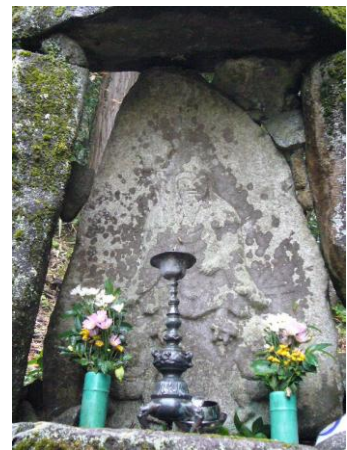
生駒市図書会館(予定)



えんのぎょうじゃぞう おにとりやま 役行者像と鬼取山

ぜんぜんかい 前々回、「第1回わが町再発見! 南田原」で紹介した岩蔵寺のコラムの中にもあるように、いこま市のお寺には役行者ゆかりのお寺がたくさんあります。

えんのぎょうじゃ 役行者とは、ならじだいしよき かつやく かつらぎさん 奈良時代初期に活躍した葛城山にいたといわれている呪術師です。「続日本紀(しよくにほんぎ)」には、699年(天武天皇3年)伊豆に流されたという記事がのっています。ほんみょう 本名は、役小角(えんのおずの)といい日本の山岳宗教である修験道の開祖として崇拝されています。いこま山しゅうへん 生駒山周辺にもその役行者ゆかりの地がたくさんあり、みなみたはら 岩蔵寺のようしゅうへん 修験道の修行の場となってきました。かつて滝に打たれてしゅうぎょう 修行した修行の場も今はみずも かわも とうじ 様子はお分かりませんが、「役行者」のすがた 姿は、いこま市 生駒市内いたるところにせきぞう 石像として残



されています。その像の特徴は、みぎて 右手にしゃくじょう 錫杖、ひだりて 左手にけいせん 経巻を持ち、さゆう 左右にぜんき 前鬼・ごき 後鬼を従えているのがとくちょう 特徴です。おに 鬼は、しゅうぎょう 修行の邪魔をするのでじゆじゆつ 呪術をかけられ、えんのぎょうじゃ 役行者にたがう ようになった儀学・儀賢というふたに 二鬼の鬼だそうです。その鬼がおに 退治されたところを「おにとりやま 鬼取山」といい、げんざい 現在、いこま市 生駒市内におにとりやま 鶴林寺(かくりんじ)のなまま 山号でその名前が残っています。また、おにとりやま 鬼取山のすぐとなり おぐらてらまち 小倉寺町にある「おぐらてらまち 教弘寺(きょうこうじ)」は、えんのぎょうじゃ 役行者がかいざん 開山したといわれ、えんのぎょうじゃぞう 役行者像とかつてのしゅうぎょうば 修行場がのこ 残っています。いちど 一度、いにしえ 古のいこま 生駒の地におもい をはせ、えんのぎょうじゃ 役行者ゆかりのち 地を訪ねてみてはいかげん かがでしようか。

こんかい 今回は、2ヶ所を紹介しましたが、いこま市 生駒市内にはいたるところにえんのぎょうじゃぞう 役行者像があります。また、きかい 機会があればしゅうざい 取材し記事にしたいとおもい 思います。



鬼取山 鶴林寺(かくりんじ)